

やまがた

# 学校給食だより

第30号

令和2年9月1日



【編集・発行】

公益財団法人 山形県学校給食会  
〒990-0051 山形市銅町一丁目2番12号  
TEL.023-622-0938 FAX.023-631-0961  
http://www.yamagaku.or.jp



## 食で笑顔を ～挑戦：安全・安心・安定+1（プラスワン）～

公益財団法人 山形県学校給食会 理事長 長岡佳孝

この度、令和2年6月5日付けで、公益財団法人山形県学校給食会理事長に就任いたしました長岡佳孝と申します。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

学校臨時休業に伴い中止されていた学校給食の提供が始まり、地元産のさくらんぼ、ぶどう、メロン、牛肉、豚肉などを使用した各地域の特色ある学校給食をおいしそうに食べている児童生徒の姿がテレビや新聞等で報道されています。子どもたちの笑顔に接することができ大変うれしく思うとともに、改めて「学校給食っていいな」と感じているところです。

「with コロナ」「post コロナ」に向けた新たな社会づくりが必要と言われ、「新しい生活様式」が求められています。各学校、各学校給食センター等においては、様々な工夫をしながら学校給食を行なっているのではないのでしょうか。本会においても、新型コロナウイルスへ対応した働き方を工夫しながら、安全安心な食材の安定供給を行ない、学校給食の充実発展、食育の推進、児童生徒の健全育成に寄与していかなければならないと考えているところです。

就任に当たって、「食で笑顔を～挑戦：安全・安心・安定+1（プラスワン）～」という本会の運営方針（合言葉）を掲げ、「笑顔+1（プラスワン）宣言」を全職員の思いをひとつにして行ないました。これまで以上に「安全・安心・安定」を意識した物資の提供、新型コロナウイルス対策、児童生徒数の推移を見据えた経営改善、更なる食育の推進など様々な課題に対して、職員一人一人が知恵を出し合い、解決すべく新たな挑戦をし、笑顔が、笑顔につながる取組みが増えていくことを「笑顔+1（プラスワン）」の言葉に込めて誓ったところです。現在、紅花入りジャムの開発、米飯供給体制の検討、食育推進動画の制作（生産者紹介、委託加工工場紹介等）など新たな取組みを始めていますが、今後も、皆様方からのお声をいただきながら、笑顔につながる挑戦を続けてまいります。

最後になりますが、学校給食の発祥県としての自覚と責任そして誇りを持ち、食べる人、作る人、運ぶ人、片づける人など食に関わる人々が笑顔になるよう、役職員一丸となり職務に取り組んでまいります。今後とも本会に対する変わらぬご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 公益財団法人山形県学校給食会「笑顔+1（プラスワン）宣言」

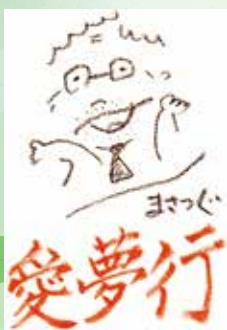
公益財団法人山形県学校給食会は、良質な学校給食用物資の供給を通して、山形県の学校給食の充実、食育の推進を支援し、児童生徒等の健全育成に寄与する団体です。

私たちは、「食で笑顔を～挑戦：安全・安心・安定+1（プラスワン）～」を合言葉として、

- ①安全で安心な物資を安定供給していきます。（安全・安心・安定の誓い）
- ②食に関わる人々の笑顔があふれるよう、常に一歩先を考えて行動していきます。（プラスワンの挑戦）

#### 目次

- |                  |                                  |
|------------------|----------------------------------|
| ○就任にあたって……………1   | ○紅花ジャムの紹介……………3                  |
| ○退任にあたって……………2   | ○食品検査室だより……………4                  |
| ○役員等名簿・組織図……………2 | ○新型コロナウイルスの影響により中止になった行事について ……4 |



## 「美味しそう いただきますも そこそこに」

前理事長 小林 正次

子どもたちが心待ちしている給食に、これだけ多くの方々の「想いや願い」が込められていることを知りました。そして、その「想いと願い」が、給食会の運営をも支えてくださっていることを教えられました。皆様に改めてお礼申し上げます。

さて、これからの「ウイズコロナ」の生活には、新しいスタイルへの変革が求められます。給食も例外ではありません。今迄に囚われない在り方、やり方を創らなくてはならないでしょう。

しかし、「想いと願い」は変わりません。それは、給食を心待ちにしている子どもたちの今と未来を創る「愛」です。

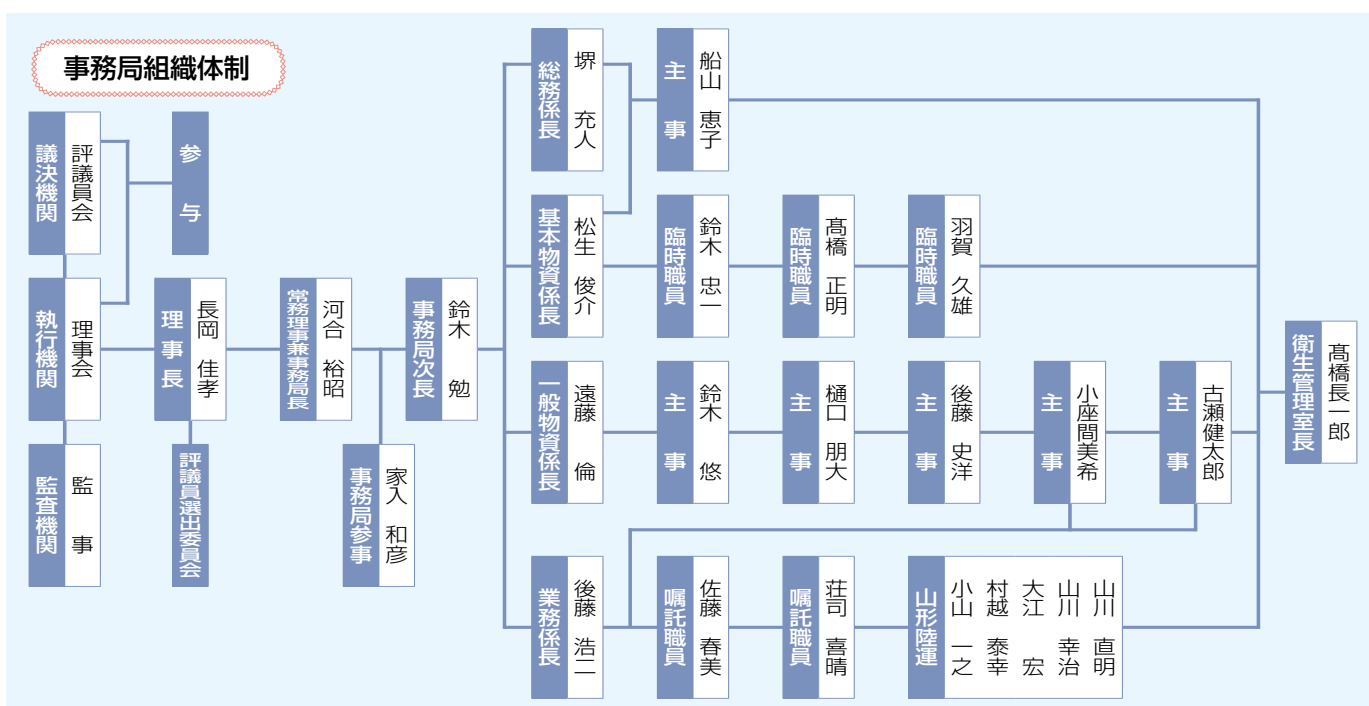
給食に携わっている皆様の、益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げます。二年間、お世話になりました。ありがとうございました。

## 公益財団法人 山形県学校給食会役員等名簿

(令和2年6月5日現在)

職名	氏名	選出分野(所属)
評議員	荒澤 賢雄	山形県市町村教育委員会協議会
評議員	高橋 幹則	山形県特別支援学校校長会
評議員	増川 悦裕	山形県市町村学校給食共同調理場連絡協議会
評議員	井間眞理子	山形県立米沢栄養大学
評議員	河内真紀子	山形県栄養教諭・学校給食栄養士会
評議員	高見 佳澄	山形県PTA連合会(母親委員会)
評議員	鈴木 幹雄	学識経験者(滝山コミュニティセンター)

職名	氏名	選出分野(所属)
理事	日高 伸哉	山形県連合小学校長会
理事	高橋 政吉	山形県中学校長会
理事	佐藤 博之	山形県PTA連合会
理事	吉田 勝彦	学識経験者(子ども育成ボランティア・山形)
理事長	長岡 佳孝	公益財団法人山形県学校給食会
常務理事	河合 裕昭	公益財団法人山形県学校給食会
監事	高木 祐治	学識経験者(一般財団法人山形県教育共励会)
監事	吉田 敏昭	税理士(吉田敏昭税理士事務所)
参与	田村 光絵	山形県教育庁スポーツ保健課





## 「山形県産もがみ紅花入ジャム」

県産品開発商品として今年は、山形市内にある高瀬紅花生産組合のご協力を得てもがみ紅花を入れたジャムを令和2年10月以降より供給致します。山形県の県花でもある紅花をレモン風味のジャムの中に彩りとして入れた商品です。今年度は、数量限定の15,000個限定の供給となります。子供たちにも広く「紅花」を知っていただき、給食に華が咲くよう又、紅花の歴史や生産者の苦労話等も食育を通し、山形県の子供たちに知っていただきたいと思ひます。

**供給時期：令和2年10月より（予定）**

**供給数量：15,000個（数量限定）**

令和2年7月11日（土）紅花の収穫体験を本会職員同行の元行いました。当日は、数名の栄養教諭の先生方からご協力をいただきました。【写真】



（山形市高瀬地区内）

# 食品検査室だより

## みんなではじめよう

感染を防ぐために標準予防策を徹底しよう

## 新型コロナ感染予防



給食会では**3密・4絶**を意識し感染者を出さないように心がけています

### 3密の回避

密閉空間：風の流れることができるように、こまめな換気／1回数分、全開にしましょう  
密集場所：他の人とは互いに手を伸ばして届かない距離（2 m以上）ソーシャルディスタンス  
密接場面：対面での会議や面談は避けましょう

### 避けたい4つ

1. 1 m以内
2. 対面
3. マスク無し
4. 15分以上の会話

### ニューノーマル時代の幕開け

COVID-19が流行し始めて世の中は大きく変化（ソーシャルディスタンス、テレワーク、オンライン）と就業形態が変わってきました。これから少しずつ慣れてゆきましょう。

### 《手洗い》

ドアノブやつり革など様々なものに触れることにより自分の手にもウイルスが付きます。洗っていない手で目や鼻、口など触らないように。

### 《咳エチケット》

咳・くしゃみをする際、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖、肘の内側などを使って口や鼻をおさえましょう。」

### 食品検査室からのご案内

食品検査室では、衛生管理の一助として市町村共同調理場、学校からの依頼検査を受け付けてまいりましたが、従来の細菌検査、理化学検査に加え放射性物質検査も可能です。

ご希望の調理場、学校等はホームページ上の「食品検査依頼書」により申し込んでいただくようお願い致します。

また、研修会等での衛生指導のご依頼も受け付けておりますのでご相談下さい。

衛生管理室長 高橋長一郎

TEL：023-622-0938

## コロナウイルスの影響で中止になった事業・行事について

開催日	事業・行事名
5月上旬	キャリアスタートウィーク（中学生職場体験学習の受け入れ）
6月上旬	学校給食用物資展示会
6月下旬	学校給食用パン抜き取り検査
6月下旬	学校給食用パン・米飯・麺委託加工工場実地調査
7月下旬	第61回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会（栃木県）※紙面開催
10月下旬	第71回全国学校給食研究協議大会（熊本県）

他の事業に関しては現在確認中または開催の可否について検討中です。ご不明な点は本会までお問い合わせください。

### ・本会の施設貸出について

現在、制限を設けて貸出を行っております。詳細はホームページをご確認ください。

### ・学校給食指導用教材等貸出事業について

貸出に関しては通常通り行っておりますが、展示中にモデルを直接手で触れないよう、また、返却時のケース等の消毒をお願いしております。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### 編集後記

皆様のお力添えの元、学校給食だより第30号を刊行することができました。感謝申し上げます。新型コロナウイルスの影響が現在も続いていることと存じます。本会といたしましても、新たな体制のもと、少しでも皆様のお役に立つことができるよう業務に取り組んで参りますので、何かございましたお気軽に本会までご相談・お問い合わせください。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



<http://www.yamagaku.or.jp>

検索